



小平スポ協だより

(第37号)

発行／(一社) 小平市スポーツ協会
 発行責任者／荒武宗昭(編集/広報部会)
 連絡先／042-349-1350(スポーツ協会事務局)
 ホームページ/<https://kodaira-sa.org/>



新年おめでとうございます

スポーツ協会 会長 荒武宗昭



スポーツ協会会員の皆様にはお健やかに新春をお迎えのことと思います。

昨年のスポーツ協会は、体育館の指定管理者が終わり、事務局も縮小され、今までの10年間とは全く違った環境になってしまいました。10

年間共に仕事をして来た仲間達との別れもあり、残された職員の心中も穏やかならぬものも有りましたが、スポーツ協会の事業はそのような事には関係なく次から次へと押し寄せて来ます。昨年もスポーツ協会の皆様方の絶対的なご協力を頂きながら、無我夢中でそのイベントをこなしているうちに、新年を迎えてしましたと言うのが本音でございます。

昨年は、「2025世界陸上競技選手権大会」や「2025東京デフリンピック」などで、日本中が大いに盛り上りました。特に世界陸上には、60万人を超える観客が国境を越えて、ここ東京に集まつたと言う事です。スポーツの力の大きさを改めて実感させられ年でもありました。

さて、今年2026年は十二支では、「午」にあたり、「馬」を象徴します。その特徴は、いろいろあるようですが、主に次のようなことが言われています。「スピード感に溢れ、迅速な行動力があり、自力で前進する力を持ち、人と関わるのが得意な社交性も持ち合わせ、燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といった年回りだそうです。

我々スポーツ協会事務局も、前向きなエネルギーに満ちたこの年を、馬のように力強く駆け抜けていきたいと考えておりますので、本年もご指導・ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

新年を迎えて

小平市議会議長 虹川 浩



明けましておめでとうございます。

小平市議会を代表いたしまして、一言、ごあいさつを申し上げます。

貴協会におかれましては、昭和34(1959)年の設立以来、各種のスポーツ大会や教室、講演会など地域に根ざした活動を通じて、小平市のスポーツ振興のためにご尽力をいただいておりますことに、あらためて敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、世界陸上競技選手権大会とデフリンピック競技大会が東京で開催されました。両大会とも連日、大変な盛り上がりを見せ、様々な競技において選手の活躍等が話題になりました。全身全霊をかけて競技に挑むアスリートの姿は、世界中の人々の心に勇気と感動を与えるとともに、市民のスポーツへの関心や健康づくりへの意識を高めたことだと思います。

スポーツは「観戦する楽しみ」そして「体を動かす楽しみ」の両面があり、子どもから高齢者まで、誰もが親しむことができます。スポーツ観戦の感動、応援の興奮はストレスを解消し、家族や友人との絆を深めます。また、体を動かす事は体力向上、生活習慣病予防となり、健康づくりに直結します。今後も更なる盛り上がりを期待するところでございます。

小平市議会をいたしましても、市民の皆様が末永く健康で暮らしていくよう、誰もが気軽にスポーツに親しめる機会の創出や、充実した環境づくりの推進を支援してまいります。

終わりに、小平市スポーツ協会及び加盟団体の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝・ご多幸を祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

第33回全国中学生空手道選手権大会

(優勝者 青木秀幸選手市長表敬訪問)

令和7年8月に開催された、第33回全国中学生空手道選手権大会において、小平第一中学校3年生の、青木秀幸選手が個人形で見事優勝を果たし、12月15日に、小平市役所において、小林市長・青木教育長への結果報告がありました。



青木選手は、5歳の頃から空手を始め、現在は小平市空手道連盟傘下の松濤館流飛勇会に所属し活躍をしています。



0人のトーナメント方式で行われました。青木選手は、燕飛(エンピ)・岩鶴(ガンカク)・雲手(ウンスー)の形で勝ち上がり、決勝戦はガンカクで判定4対1により見事勝利し優勝を果たしました。

表敬訪問では、市長、教育長、スポーツ協会会長を始め、関係者の前で、決勝戦の形である「ガンカク」の演武を披露してくれました。全員その演武の気合・迫力、全てに驚かされました。

青木選手への専門誌の評価は、「初戦から力強くも、繊細な手捌き・脚捌きを見せ、決勝へ進出した。

決勝戦では、勝負形のガンカクで、片足立ちをバランスを崩すことなく4-1で勝利し、中学日本一を勝ち取った」と評価しています。

本人は「決勝は少し緊張しましたが、自分の今の全力を出し切れ、納得のいく形が打てました」と爽やかに語った。とあります。



トップアスリートによるランニング教室

令和7年9月7日(日)、今年も箱根駅伝出場経験のある、東京経済大学陸上競技部駅伝監督の吉村匠先生にお願いをして、小学生対象の「トップアスリートによるランニング教室」が中央公園グラウンドで開催されました。



小学1・2年生: 95名、3・4年生: 64名の合計159名の選手が参加してくれました。

この日の最高気温は、小平市で28.3度という記録が残っているような日で、参加者にとっては、体温管理が大変な状況でしたが、それでも参加者は元気にこの教室を乗り切ってくれました。

熱中症対策として、テント5張り、ミストファン、ポータブル電源扇風機等を使用し、製氷機で氷を作成する試みも行い、今年度から看護師1名を配置し、万全の対策を取っての開催としました。

午前の部、午後の部、どちらも定員を超える応募者がありましたが、東経大上阪総監督に無理をお願いして全員参加の対応を取らせてもらいました。



初めに50mの計測を行い、吉村先生の指導後に2回目の計測を行うと、ほとんどの参加者のタイムが良くなっているのにはとても驚かされました。

市民スポーツまつり

今年の市民スポーツまつりは、10月12日(日)それほどの暑さでもなく、過ごしやすい天候に恵まれた中、事故一つ無く、成功裏に開催する事が出来ました。



中央公園グラウンドや市民総合体育館には数多くのチャレンジコーナーを用意し、毎年好評の体力測定コーナーや、スポーツ教室、体験教室なども数多く設置しました。

見学型のアトラクションでは、今年は、ダンスパフォーマンス・バトントワリングを実施しました。特に、ダンススポーツ連盟の演技には、普段からダンス競技に出場している選手だけに、その踊りは素晴らしいもので、観客を魅了する力に溢っていました。



参加型では毎年大人気の玉入れ・パン食い競走などを開催しました。今年は“ドロンパふわふわ”も来てくれたので幼児達の人気の的であり、ドロンパから出て来ることも達からは最高の笑顔をもらいました。

参加者は、毎年増加傾向にあり、今年は、昨年を上回る5,486人となり、毎年、翌週に続く、「小平市民まつり」への勢いをつける重要なイベントとなっています。



特に、グラウンドについては、来年度からは、人工芝化・全天候型のグラウンドに生まれ変わる工事に入る事から、長年使い慣れた土のグラウンドでの最後の開催になってしまふ寂しさを感じている、役員、市民も多いようでした。

市民まつりパレード

10月19日（日）は、時より小雨がぱらつく時間帯もありましたが、小平市スポーツ協会の多くの加盟団体がそれぞれの種目のユニフォームや用具などを持ち、自信に満ち溢れた堂々の行進を行いました。



今年は独自の横断幕まで作成して参加してくれた団体もあり、スポーツ協会の加盟団体個々の組織力・活動力をアピール出来る、素晴らしいパレードになりました。



年々、各団体も思考を凝らした衣装で参加してもらえるようになり、見物された方々からは、「スポーツ協会のパレードは衣装や道具などの独自性があり、見ていても楽しく、人数もとても多いので、毎年楽しみにしています」との声も頂いています。

今年も200人以上の団体の選手たちが



参加をしてくれていますが、皆さんそれぞれに沿道に多数のファンがいるようで、笑顔で手を振り合う



様子は、和氣あいあいの、心温まる光景となっています。

第1回小平市スポーツ協会研修会

11月1日（土）に開催された研修会は、「無理なくヨガを楽しんでみませんか」というテーマで、講師にヨガインストラクターの“平山明佳先生”をお招きし開催しました。

スポーツ協会加盟

団体の関係者53人が参加し、年齢層は60歳代と70歳代が多くを占めていました。

例年、この研修会は、高齢の方が多く、「研修の内容がきつくて大変だった」と言うアンケートをもらう事が多く有ります。今回はその反省から、平山先生には、「無理なく」と言うキーワードでの内容を特にお願いしての開催としました。



今年のアンケートの中には、「ゆっくりなペースだったので、分かりやすかった」「終わった時には、血流も良くなり全身がすっきりしました」「体を緩めると言うことを実感できました」「ヨガの考え方の内容も教えてもらい良かったです」などがあり、今年のテーマである“無理なくヨガを楽しんでみませんか”という研修部会の目的が十分果たせたような研修会でした。

小平～多摩湖歩け歩け会

11月9日（日）開催予定でありました、「小平～多摩湖歩け歩け会」は残念ながら雨天により中止となりました。



せっかくの事務局の準備も報われませんでした。写真は晴れているときの多摩湖です。



少年少女マラソン大会



11月16日（日）の本大会は、晴天の穏やかなマラソン日和となり、小学校3年生から6年生までの選手が紅葉の奇麗な中央公園グラウンドを全員、元気に走り抜けってくれました。

申込み
人数は、
545人
でした
が、實際
には前週
の雨の影
響によるス
ポーツイ
ベントの順
延や、イン
フルエン
ザの流行も
影響し、今
回走った選
手の数は、429
人となりま
した。



中でも、
3年生から
6年生まで
4連覇を果
たし、卒業
をしていく
女子選手の
走りは圧巻で、同級生の男子から「あいつにはかな
わない」と
言っている
声も聞こえ
てきました
た。



恒例の表彰式も、小学校の校長先生方や家族の方々も多数応援に駆けつけてくれる中、表彰状・メダルの授与、写真撮影などが行われました。



大会成績・結果報告

小平市テニス協会 令和7年度春季 小平市民テニス大会：入賞者名

		優勝		準優勝		第3位		第3位	
男子	A級	高野 淳介	(フリー)	村岡 宏樹	(NTC)	久保 光羅	(YTテニススクール)	松本 正和	(ポールスター)
		四ノ原冬徒	(バウンサー)	安光 悠人	(4U)	坂口 聖英	(YTテニススクール)	上嶋 康弘	(ポールスター)
	B級	矢田 駿	(フリー)	井川 拓耶	(フリー)	小川 篤史	(ロゼ)	中村 博文	(フジノ)
		矢田 隆	(フリー)	石倉 広之	(フリー)	奥田 和弘	(フリー)	加藤 侑豊	(フジノ)
女子	A級	宮下 華子	(フリー)	磯部 里咲	(フリー)	奥本 法子	(BIG BOX)	長島ユミ子	(フリー)
		長谷部杏幸	(フリー)	堀 奈津美	(ブリヂストン)	牧窪としえ	(BIG BOX)	喜瀬 恵子	(フリー)
	B級	井上 雪絵	(フリー)	大淵 晶子	(ソラリス)	関原真美枝	(フリー)	早坂 由佳	(フジノ)
		井上 夏菜	(フリー)	能勢真紀子	(ソラリス)	嶋村 桂子	(フリー)	帖佐 実音	(フジノ)
ミックス	A級	宮下 華子	(フリー)	四ノ原冬徒	(バウンサー)	枝廣 憲	(小平TC)	篠田 太紀	(フリー)
		長谷部 慎	(フリー)	四ノ原真紀	(サンテック)	枝廣奈津子	(小平TC)	篠田 咲子	(4U)
	B級	朝倉 隆	(ブリヂストン)	野田登志実	(フリー)	岡本 明人	(YTテニススクール)	中島龍三郎	(フリー)
		ジャスマシンタン	(ブリヂストン)	野田 伸枝	(フリー)	石橋美南子	(フリー)	浅田 泉	(ハイボール)
男单	A級	山本 靖昌	(メガロス小平)	井上 開登	(フリー)	深谷 正樹	(TTD)	久保 光羅	(YTテニススクール)
	B級	富海 亮太	(フリー)	細川 晴樹	(フリー)	龍崎 友助	(フリー)	粕谷 幸司	(フリー)
女单	A級	宮下 華子	(サンテック)	武智 一恵	(小平TC)	横田佳奈子	(フリー)	森川 美絵	(4U)
	B級	—	—	—	—	—	—	—	—

令和7年度秋季 小平市民テニス大会：入賞者名

		優勝		準優勝		第3位		第3位	
男子	A級	高野 淳介	(フリー)	長谷部 翔	(フリー)	四ノ原冬徒	(バウンサー)	—	—
		井上 開登	(フリー)	長谷部 慎	(フリー)	山本 靖昌	(フリー)	菊池将太郎	(フリー)
	B級	上野 風雅	(都立田無高校)	龍崎 友助	(フリー)	大久保 肇	(YTテニススクール)	岡田 泰知	(フリー)
		渡邊 雅人	(明法高校)	中田 洋	(フリー)	榎原 浩	(YTテニススクール)	—	—
女子	A級	磯部 里咲	(フリー)	宮下 華子	(フリー)	奥本 法子	(BIG BOX)	長島ユミ子	(フリー)
		阿部奈津美	(ブリヂストン)	長谷部杏幸	(フリー)	牧窪としえ	(BIG BOX)	喜瀬 恵子	(フリー)
	B級	高橋 祥	(月花美人)	篠原 弥生	(YTテニススクール)	松田ひろみ	(YTテニススクール)	早坂 由佳	(フジノ)
		工藤久美子	(月花美人)	斎木 芳誇	(YTテニススクール)	菅野 里咲	(YTテニススクール)	帖佐 実音	(フジノ)
ミックス	A級	四ノ原冬徒	(バウンサー)	磯部 里咲	(フリー)	安光 悠人	(4U)	篠田 太紀	(フリー)
		四ノ原真紀	(サンテック)	磯部 貴一	(フリー)	阿部奈津美	(ブリヂストン)	篠田 咲子	(4U)
	B級	矢田 駿	(フリー)	原 考典	(サンテック)	奥田 和弘	(ハイボール)	小島 直樹	(フリー)
		矢田 幸緒	(フリー)	原 靖代	(フリー)	橋本 寿子	(ハイボール)	笛原 沙苗	(フリー)
男单	A級	井上 開登	(フリー)	村岡 宏樹	(NTC)	四ノ原冬徒	(バウンサー)	山本 靖昌	(メガロス小平)
	B級	松本 直樹	(ブリヂストン)	中田 洋	(フリー)	菊池将太郎	(フリー)	大江 義晴	(フリー)
女单	A級	高谷 陽菜	(フリー)	武智 一恵	(小平TC)	宮下 華子	(サンテック)	森川 美絵	(4U)
	B級	—	—	—	—	—	—	—	—

小平市ライフル射撃協会 東京都スポーツ大会（旧都民体育大会）



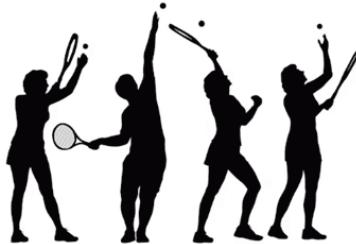
開催日	5月11日(日)
成績	小平市 総合6位 個人の部 SB-3P 優勝 梶山雄司
会場	長瀬射撃場

種目	優勝	準優勝	第3位
霞的1部(3段以下)	山本 通彦(8中)	森山 花(4中)	川村 香里(3中)
霞的2部(4段以上)	八木 直子(9中)	金丸 浩平(8中)	尾滝 義行(8中)
色的1部(3段以下)	川村 香里(31点)	井上きよ美(27点)	山本 通彦(25点)
色的2部(4段以上)	尾滝 義行(42点)	今田 幹彦(39点)	竹川 芳美(39点)

小平市ソフトテニス連盟 (春季市民大会 各種別入賞者)

個人戦一般男子 (5月18日)	優勝	板谷越陸人・福吉佑介
	準優勝	井上成之・三田村優音
	第3位	藤田義嗣・山岸龍平
	第3位	須田和紀・栗原大輔
個人戦一般女子 (5月18日)	優勝	本保成見遥 西野千遥
	準優勝	伊佐久美子 宮原沙耶香
	第3位	高橋綾乃・和智悠
	第3位	稻垣晶子・加藤有紀子
個人戦シニア 男子1部 (5月25日)	優勝	中村博一・染谷秀孝
	準優勝	笛埜桂一・佐藤宏明
	第3位	青木正彦・井口祐二
個人戦シニア 女子1部 (5月25日)	優勝	栗島喜久美・西山梢
	準優勝	大蔵貴子・鈴木明子
個人戦シニア 女子2部 (5月25日)	優勝	広瀬恵美子・渡部紀美
	準優勝	佐保田栄子・田路眞理
	第3位	染谷成子・野崎静江
	第3位	高橋千恵子・内藤文枝

団体戦 男子1部 (5月11日)	優勝	小平クラブ
	準優勝	チームきゃない
	第3位	ダブルフォルト
	第3位	チームW
団体戦 女子1部 (5月11日)	優勝	マキと昭和
	優勝	小平市役所
団体戦 男子2部 (6月8日)	優勝	小平ままクラブA
	準優勝	小平ままクラブB



小平市水泳協会 第57回東京都市町村総合スポーツ大会



開催日	7月13日(日)
参加団体数	22市
成績	<p>男子：6位、女子：8位</p> <ul style="list-style-type: none"> 女子（40歳以上） 200mメドレーリレー3位、 フリーリレー3位 男子（50歳以上） 200mメドレーリレー優勝、 フリーリレー2位 男子（一般） 200mメドレーリレー6位、 フリーリレー3位